



昭和小 第8号

校長室便り
文責
生田 文明

授業参観・救急講習・学級懇談

六月二十九日(金)、一学期末の授業参観等を行いました。ご多用の中、全ての保護者の皆様にご参加いただき、ありがとうございます。また。

入学・進級して、三ヶ月経ちましたが、子どもたちの学習の様子はいかがだったでしょうか。

本校では、学校目標を達成するために、やる気・勇気・根気で主体的に活動できる児童の育成を目指しています。自ら進んで学ぶ、互いに学び合うことを意識して、授業を行っているところです。それぞれの学年の授業はいかがだったでしょうか。

授業参観後は、夏休みのプール開放に備え、PTA主催で、救急講習が今年も開催されました。

鏡消防署救急隊員の方々から、ダミー人形を用い、心肺蘇生法とAEDを使った命を救う応急手当を教えてくださいました。

今回の講習は、プール開放時だけでなく、家族・自分の周りの命を救うための行動をとることができるとなりました。思いやります。尊い命を救うための講習を今後もお願ひします。



授業研究会 (複式学級)

五日(木)、校内研修で実施した、五・六年生算数の授業を熊本市及び八代地区の複式学級を有する学校(六校)から二十六名の先生方が、参観されました。複式学級での授業について、一緒に授業研究会を行うことができました。

本校では、主体的・協働的に学ぶ光っ子を育成するために、①学習規律の徹底並びにUDを意識した授業づくり、②自分の考えを持ち、相手の意見を訊く場の確保、③主体的・協働的な学びを進めるための工夫、以上のことに力を入れ、今年度、授業改善を行っているところです。参観された他校の先生方からは、「学習の基盤になる規律や子ども同士のつながりがよくできている。」「子どもたちの実態をしつかり把握され、授業の流れもよく考えられており、それが子どもたちの意欲的な学びへとつながっている。」など、主体的・協働的な学びを目指す前述の①③については、よくできているという意見を多くいただきました。



②についても、学習の深まりを目指すとき、とても大切である。研究内容に共感しました。」との意見をいただきました。他校の授業の様子もお訊きするができ、とても有意義な研究会となりました。

健康教室

四日(水)、郡築小学校体育館で、健康教室を開催しました。当日は、七中校区の保育園や小中学校の保護者、保育士、教職員五十七名の参加がありました。

小中学校の性教育の実践発表のあと、田尻保健師、橋本保健師より、県内の性感染症の状況や十代の妊娠中絶の実態、そして、中学校で行った命(性)の教育について話をさせていただきました。

命の大切さ。自分も相手も大切に。親になるといふこと、その責任……。折に触れ、我が子と語り合うことの大切さに気づかされた健康教室でした。

